

1 審査項目及び配点

評価項目		評価ポイント	配点
審査課題に対する評価 (配点 40 点)	①審査課題の理解と的確性	○本業務の目的も含め、審査課題を理解し、それが制作意図解説に表現され、制作物への確に反映されているか	10
	②構成力	<レイアウトから受ける印象について> ○インタビュー、写真、イラスト、図表などが効果的に配置されていて、注意を引くようなレイアウトか ○メリハリを持たせたレイアウトなど、読んでみたいと思わせるデザインか	10
	③表現力	<記事の分かりやすさについて> ○読者にとって分かりやすい言葉・表現が使われているか ○図・表は分かりやすいか、イラスト・写真などは様子や情景が分かるものを使っているか	10
	④形式・体裁	<見やすさについて> ○文字のフォント、大きさ、文字量は見やすいか ○行間、文字間隔などの体裁は整っているか ○(カラー)ユニバーサルデザインに配慮されているか	10
その他 (配点 10 点)	⑤業務実績・業務実施体制	○本業務と同種又は類似の業務実績はあるか ○円滑に業務を遂行できる体制か	5
	⑥参考見積	○提案内容に応じた妥当な見積額であるか	5
合計			50

2 審査方法

- (1) 評価委員の持ち点（50 点）を合算した値が最も高い者を契約候補者、次に高い者を次順位者として決定する。
- (2) 点数が同点の場合は、提案内容（審査項目①～④）の合計点数が高い者を契約候補者、または次順位者とする。
- (3) 評価点満点の 50%未満の場合は不採用とすることがある。

3 ④業務実績・業務実施体制の採点方法

業務実績と実施体制について、それぞれの状況に応じて加点し、その合計点数とする。

実績	2件	⇒1点を加点
	3件～4件	⇒2点を加点
	5件以上	⇒3点を加点

体制	統括管理者（編集長）と業務責任者（編集担当）が配置されている	⇒1点を加点
	体制人員が5人以上いる	⇒1点を加点

4 ⑤参考見積の採点方法

提案上限金額に対して、70%未満（1,205,820円未満） ⇒ 5点

提案上限金額に対して、70%以上～90%未満（1,205,820円以上～1,550,340円未満） ⇒ 3点

提案上限金額に対して、90%以上（1,550,340円以上） ⇒ 1点

※提案上限金額 1,722,600円